

参加・体験型交通安全講習会のご案内

～運転者向け(KYT使用)～

1 概要

高齢運転者の交通事故防止のため、警察職員が各地に出向き、「**危険予測トレーニング装置（通称KYT）**」を使用した、参加・体験型の交通安全講習会を開催しています。



令和3年中に発生した交通死亡事故48件のうち、**18件は高齢運転者が起こした事故**でした。
KYTを使って危険予測能力を高め、交通事故を防ぎましょう！

2 「危険（K）予測（Y）トレーニング（T）装置」とは

実際の運転に近い状況をスクリーンに映し出し、その映像を見ながら危険場面でボタンを押し、瞬時の認知・判断を繰り返し行うことで、運転者の**危険予測能力を高めることができる装置**です。

【講習会の模様】



参加者の声



繰り返し体験することで、危険な状況を予測できるようになりました。

3 講習会について

- 場所
公民館や集会所などで**遮光設備のある部屋**
- 必要な広さ
約16畳以上（機器設置約2畳含む）
- 人数
最大20人
- 時間
約1時間
- * 人数、時間、内容等、お気軽にお問い合わせください。
- * 高齢運転者だけでなく、企業等での運転指導も実施します。

4 申し込み方法

各警察署（分庁舎）の交通課に申し込みをしてください。

